



リベラルでフェアな精神を持った「新しい紳士」を育てる。

K 海城中学高等学校

ともに歩もう、
君の未来のために。

未来を生きるために必要な力とは何だろう。

それを学ぶには、どんな教育が必要だろう。

私たちはいつも考えています。

未来に向けて一生懸命努力する君たちと、

ともに考え、悩み、感動しながら歩いて行く。

知識を伝え、学力を伸ばすだけでなく、

生徒と一緒に明日を見つめ、いつも彼らを応援する。

それが海城の教育です。



新しい紳士

school policy

海城の教育の目的は、「新しい紳士」の育成。

「フェアな精神」で物事を判断し、

「思いやりの心」で人に接する。

「民主主義を守る意思」を強く持ち、

「明確に意思を伝える能力」に溢れている。

私たちは、そんな若者だけが、社会の変化に対応し、

未来を担って行けると考えています。

凛とした眼差しで、未来を見つめる新しい紳士。

君たちの未来の姿です。

❖ フェアーナ精神 *A Fair Spirit*



社会はますます複雑化し、多様化した価値観を持つ者同士が関わり合うことは避けられません。そんな社会を生き抜くためには、「フェアーナ精神」に基づく、的確な判断力と公正な態度が欠かせません。

私たちはそう考え、「フェアーナ精神」と、先入観にとらわれず、さまざまな角度から総合的に物事をとらえる力。増え続ける情報を冷静に分析し、公平・公正に取捨選択する力の育成に重点を置いています。

まず相手のことを真剣に考え、相手の気持ちを感じる。他人への思いやりの心は、そこからスタートします。

中学・高校時代は、人生の中で最も感受性が豊かな、思いやりのある人間性の育成に最適な時期だと私たちは考えています。この時期に、人への思いやりの気持ちを育むことができるよう海城では、ハイレベルな学力を養うとともに、心の教育、豊かな人間性の育成に力を注いでいます。



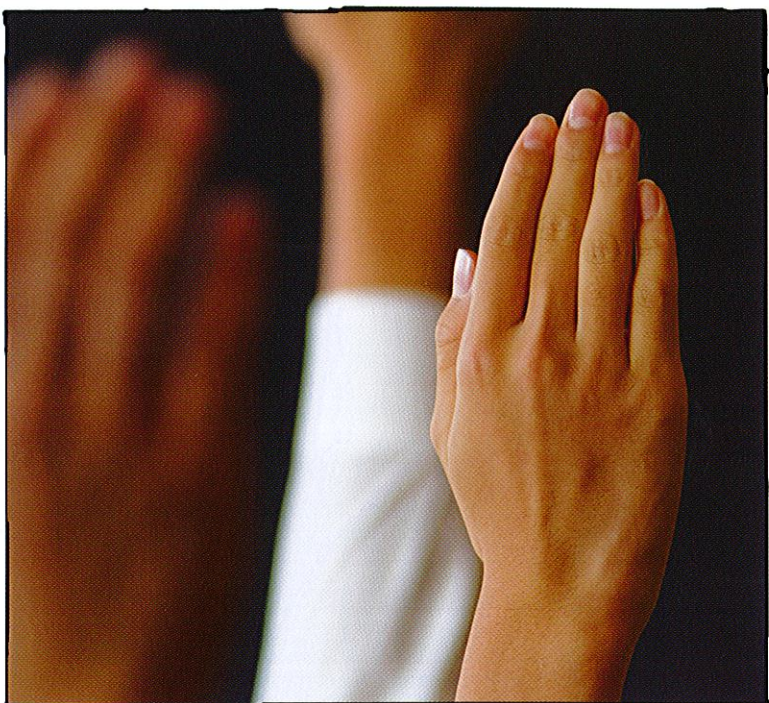
❖ 思いやりの心 *A Considerate Heart*



❖ 民主主義を守る意思 *Disposition to Defend Democracy*

大切な「自由と平等」の原理を守ること。「ルール」を厳守し、互いの個性を尊敬し合いながら、自分の力を最大限発揮すること。これが海城の教育の原点です。日常の教育や、様々な課外活動の中で、いろいろな体験を通じて公共の場における「ルール」や「マナー」を守る強い意志を育み、個人が持つ能力を活かせる自律性を養います。民主主義に基づく「社会」の中で自らの能力を発揮できる人材であること。それが私たちの教育の目的です。

どんなに立派な考えも、相手に伝える技術を持っていなければ、その真価を発揮することはできません。また、グローバル化し続ける社会で活躍するためには、高いコミュニケーション能力が欠かせません。世界中の人々と、意思の疎通を確実に図り、相互理解することができるように、海城は知識吸収力旺盛な中学・高校時代に、異文化への理解を深める力を磨いています。



❖ 明確に意思を伝える能力

Ability to Clearly Communicate One's Ideas

海城の教育

高い知性と豊かな情操を
身につけるために

- 基礎学力を充実し、進路を明確にしなが
ら指導を行います。
- 高校2年次よりコース制を取り入れ、
生徒の希望を達成します。
- 多様な学校行事を実施し、
クラブ活動を活性化します。
- 生活指導を充実し、生徒の自主性、
自律性を確立します。



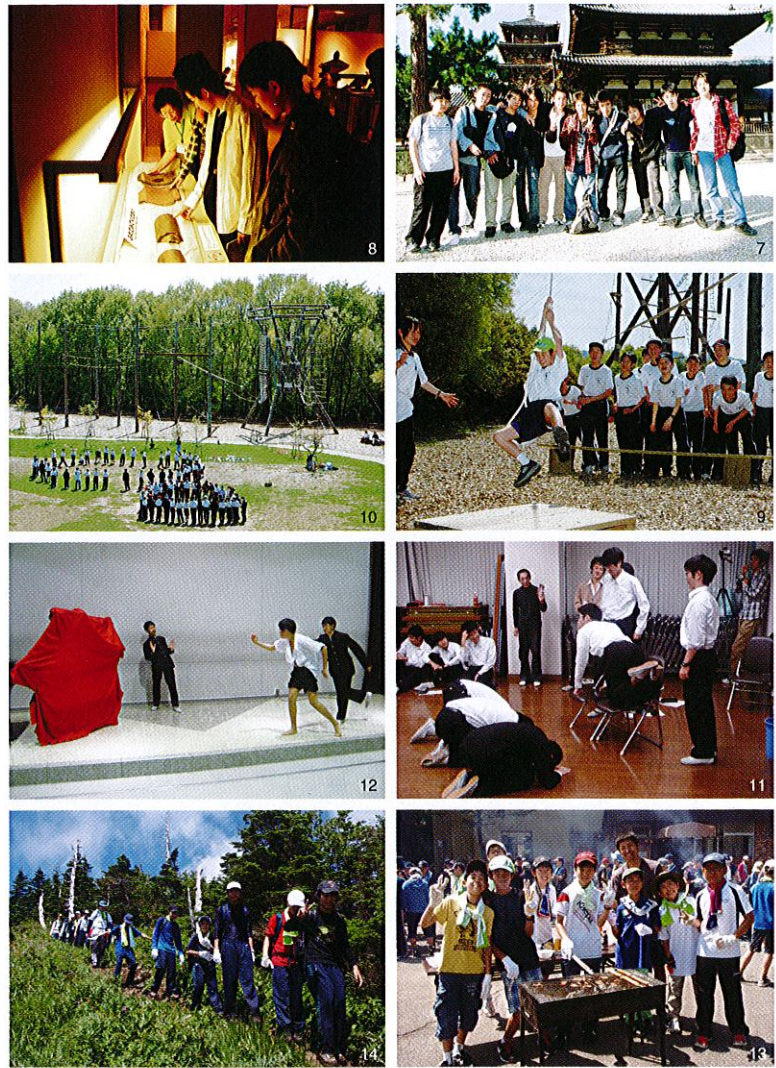
中高一貫教育

海城では、中学から高校1年生までの4年間を、基礎学力の伸張と充実を図る時期と位置付けています。この時期には主要教科・科目の時間を増加し、内容の深い学習指導ができるようにしています。この4年間に生徒が将来の生き方や目標を見つけ出せるよう、担任教師だけでなく、教科担当の教師も生徒と何度も面談を行います。また、学習や進学の悩みや迷いなどには、専門のカウンセラーが適切に助言を与えてくれます。

高校2年からは、目指す進路に適したカリキュラムを編成し、指導の充実を図ることができるよう、コース制を取り入れています。コースは文科、理科の2コース。コースの選択はあくまで生徒の意思を尊重し、志望と適性に応じて分けられます。



ともに学ぶ6年間で、一人ひとりの個性を磨き、
持てる力を大きく伸ばします。



1～5、修学旅行(高校生) 6～8、修学旅行(中学生) 9・10、PA(プロジェクト・アドベンチャー)
11・12、DE(ドラマ・エデュケーション) 13・14、山の家



自然に触れ、文化に触れ、
自発的な学習意欲を引き出します。

体験学習

「PA」「DE」そして修学旅行などの宿泊行事や校外学習は、普段の生活では得られない貴重な体験をすることができる機会です。これらの行事は、自己研鑽の場であるだけでなく、生涯の友を得るきっかけにもなっています。

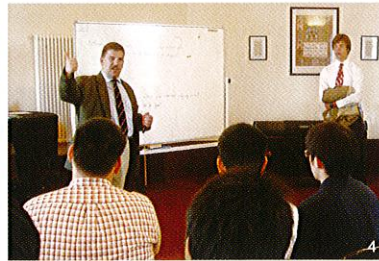
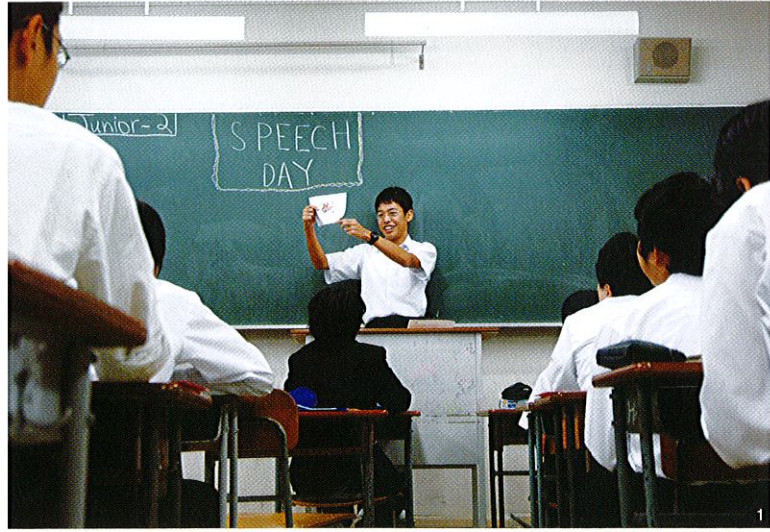
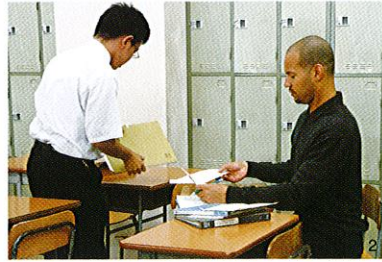
「PA(プロジェクト・アドベンチャー)」グループで課題を解決しながら、人間関係を構築する能力を学びます。中学1年・2年の春に校外研修として実施されます。

「DE(ドラマ・エデュケーション)」演劇的手法を用いて人間関係力や創造性を涵養します。中学2年は1学期、中学3年は2・3学期にそれぞれ通算6授業時掛けて行います。

「山の家」夏休みが始まるとすぐに中学1年生全員が3泊4日の合宿に参加します。登山・オリエンテーリングや自然観察を通じ、心身を鍛錬します。

「修学旅行」

中学3年生の2学期、高校2年生の2学期に関西や沖縄などを訪れ、地域の文化や自然を、自らの目で見て学習します。



1・2、英会話の授業 3、アメリカ研修旅行(中学生) 4・5、イギリス研修旅行(高校生)

国際理解教育

国際交流が深まる時代にあつて、広い視野と正しい国際理解はこれからの社会に生きる人間に欠かせない資質です。海城ではネイティブ・スピーカーによる授業、海外研修、帰国子弟の積極的受け入れなどをを行い、国際性豊かな人間の育成に努めています。

「ネイティブ・スピーカーによる授業」
生きた英語を学び、異文化への理解を深めるため、中学から高校1年生まで毎週1時間、ネイティブ・スピーカーから、直接英語を学ぶ機会を設けています。この授業を通して、英語を「聞く」「話す」力を向上させると同時に、異文化を正しく理解しようとする態度を育てています。

「海外研修」
中学では3年生卒業時の春休みを利用し、姉妹校で2週間の学習ホームステイを、高校では1・2年生が夏休みを利用し、大学のキャンパスでのミニ留学を実施しています。同年代の外国人生徒やその家族、現地の人々と積極的に交流し、外国の文化に直接触れることで視野を広げ、語学力に磨きをかけて、「新しい紳士」としての資質を高めています。



地球的規模でものごとを考える力を持ち、国際的に行動できる人間を育成します。



青春に情熱を注ぎ、
チャレンジ精神に磨きをかけます。



1、バスケットボール部 2、野球部 3、吹奏楽部 4、アメリカンフットボール部 5、将棋囲碁部
6、柔道部 7、鉄道研究部 8、弓道部 9、演劇部 10、剣道部 11、化学部

生徒会活動& クラブ活動

生徒会の運営、学級会、ホームルームの活動を通じ、生徒の自発性・自治能力を高め、民主主義精神を養っています。中でも生徒会活動は、自主性や社会性を育てるうえで、重要な役割を果たしています。また、仲間と共に汗を流し、研究に打ち込むクラブ活動は、友情・思いやりの心、連帯感・忍耐力を育んでいます。

「生徒会活動」
中学及び高校にはそれぞれ生徒会組織があり、生き生きとした学校生活を目指して、時に共同しながら活発に活動を行っています。月に二度、男子校・女子校・共学校・私立・国立・公立など、さまざまなタイプの学校の代表が集まり、生徒会の運営や問題点などを議論する「高校生徒会議ネットワーク」にも参加し、活動しています。

「クラブ活動」
中学及び高校にはそれぞれ運動部、文化部、同好会など多数のクラブがあり、多くの生徒がクラブに所属し、活動をしています。原則的には、中高別で活動していますが、美術部や吹奏楽部など一部のクラブは中高合同で活動しており、学年、年齢を超えた連帯感を育てています。高校はもちろん、中学のクラブも普段の活動のほか、春休みや夏休みを利用して、校内や富浦寮など外部の適切な施設を使って合宿を行っています。多くの生徒が学業とクラブ活動を両立させ、毎年現役で希望する大学への進学を果たしています。

豊かな教育環境

生徒の学習意欲をかき立て、個性豊かに育てるためには、充実した学習環境が必要です。本校では、全館の空調設備をはじめ各種の特別教室、天井二面から自然光が注ぎ込む体育館、お洒落なカフェテリアなど一人ひとりが、より良く、深く学ぶため、教育施設・環境の整備に努めています。

校庭は、都心にある学校としては貴重な13000㎡の広さがあり、生徒は伸び伸びと活動することができます。



1、プール 2、生物実験室 3、講堂 4、音楽室 5、体育館内観 6、図書館 7、カフェテリア
8、柔道場 9、剣道場 10、カウンセリングルーム 11、保健室 12、メモリアルホール



楽しく、育やかな毎日が送れる
教室や体育館が、素敵な学園生活を演出します。



1・9、体育祭 2・3・4・5、海城祭 6、入学式 7、PA(プロジェクト・アドベンチャー) 8、スキー教室

多彩な学校行事

4月の入学式から3月の卒業式まで、生徒の豊かな情操を育てることを目的に、年間を通じてさまざまな行事が実施されます。学園祭や体育祭をはじめ、各種校外学習、海外研修など、海城ならではの特色ある行事が、生徒同士の友情を育み、生徒と教師の信頼関係を深め、豊かな感性を備えた生徒の人間形成に寄与しています。



四季を感じさせる、さまざまな行事が青春を彩り、豊かな情操を育てます。

アクセスマップ

■所在地
〒169-0072
東京都新宿区大久保3-6-1

JR 山手線
新大久保駅より 徒歩5分

地下鉄 副都心線
西早稲田駅より 徒歩8分

JR 中央線・総武線
大久保駅より 徒歩10分

JR 山手線・地下鉄 東西線
高田馬場駅より 徒歩12分

地下鉄 副都心線 大江戸線
東新宿駅より 徒歩12分



[校内案内図]



沿革

明治24年11月(1891年) …… 古賀喜三郎、私財を投じて麹町区元園町二丁目四番地(現、千代田区麹町3丁目8の3)に海軍予備校を創立



古賀喜三郎

明治30年 3月(1897年) …… 麹町区八重洲町二丁目一番地(現、千代田区丸の内2丁目)に移転

明治32年 5月(1899年) …… 麹町区霞関町2丁目1番地(現、千代田区霞ヶ関1丁目2の2)に移転 日比谷中学校を併設

明治33年 4月(1900年) …… 海軍予備校を海城学校と改称

明治39年 3月(1906年) …… 日比谷中学校閉鎖 海城中学校発足

昭和 2年 3月(1927年) …… 豊多摩郡大久保町(現在の地)に移転

昭和22年 4月(1947年) …… 新制 海城中学校発足

昭和23年 3月(1948年) …… 新制 海城高等学校発足

昭和63年 7月(1988年) …… 富浦寮 竣工



富浦寮

平成元年 3月(1989年) …… 本館改築工事、二号館竣工

平成 2年 9月(1990年) …… 総合体育館竣工



総合体育館

平成 3年 9月(1991年) …… カフェテリア竣工



カフェテリア

平成 3年11月(1991年) …… 創立100周年記念式典挙行

平成18年 3月(2006年) …… 2号館上部に3階増築工事竣工



2号館



学校法人

海城学園

海城中学高等学校

〒169-0072 東京都新宿区大久保3-6-1
TEL:03(3209)5880[代] FAX:03(3209)6990

<http://www.kaijo.ed.jp/>